



D1 LIGHTS

< D1Lights Rd1&Rd2 リザルト >

於：栃木県つくるまサーキット

日時：2022年3月26日、27日

Rd1 単走予選敗退

Rd2 単走5位(52台中)

追走ベスト16

総合順位10位 (7ポイント)

シリーズ総合ランキング15位 (Rd2終了時)



23 Sayaka.S



Race report D1Lights Rd1 & Rd2

2022.04.03

D1 Lights つくるまサーキットレポート (1) 大会直前編

マシンのスペックには大きなアップデートは無いものの、事前テストで使用しているLINK製コンピューターセッティングを再行った為に、常にピークパワーが安定して出せるようになりました。

○3月7日 (月) つくるまサーキット事前テスト

初開催のコースと言う事と、本番と同じレイアウトでの練習会と言う事もあり、コースに慣れる事と各セッティングをメインに行いました。

デファレンシャルのギア比を4.1に設定したところ、3速での進入で最高速157Km/hを出すものの、振り出し位置での回転数が7500rpmで吹け切り気味である事、コーナー中に2速にシフトダウンすると9000rpmまで回り、レブリミッターが効いてしまうため、本番は4.3ファイナル、4速での進入を試みることにしました。

○3月24日 (木) 直前練習

ファイナルギアを4.1から4.3へと変更したことによるドライバーからのフィーリングは良かったので、4.3ファイナルで決定。しかし、シフトアップが1回多くなるため、慣れることを中心に走行します。

○3月25日 (金) 公式練習 & 車検

26・27日の本番用のタイヤ4セットの皮剥き終わらせることと、最終調整が一番の目的になります。

途中マイナートラブルは発生したものの、メカニックの迅速な対応で走行時間をほぼ削らずに、予定通りのメニューをこなせました。

ドライバーズミーティングで、審査員から本番での審査基準も発表され、公式練習内での最高の走りをしている選手として下田選手が選ばれるなど、順調な仕上がりと なっています。



[Team]Mercury 車楽人 VALINO

D1 Lights つくるまサーキット レポート (2) 大会本番編

○26日 (土) Rd.1

15分間の公式練習で、本番と全く同じコンディションで走行させ、良い感触で終えることが出来ましたが、駆動系からの異音が発覚！メカニックが急いでチェックします。

この日は朝一で他のチームの選手がパワステのトラブルから大クラッシュしており、車速の高いこのコースでは特に危険がある為、チームとしては問題点を解決するまで選手を走らせる訳にはいきません。懸命に原因を探すメカニックが、最終的にドライブシャフトのガタによる異音と突き止めましたが、このチェックの為にタイムロスにより単走1本目は走行出来ず。

ドライブシャフトは直ぐに折れる様なトラブルでは無い為、本番1本走行後に交換する結論を出しました。

しかし、単走本番が2本しかないドリフト競技は、通常1本目の走行で現状のコンディションを確認し、2本目で調整して得点を狙うものなので、本番1本のみでは決めきれず、残念ながら予選敗退となりました。

○27日 (日) Rd.2

通常の時間より1時間前にサーキット入りをし、前日の様なトラブルやミスが無いように、朝から入念なチェックを行います。目標は予選1位での通過です。

本番では、ウォームアップの1周から全開アタックを行い、本番1本目で暫定3位(52台出走、40番目の走行)を危なげのない走りで獲得し、2本目はさらに果敢に攻める走りを見せますが、痛恨のミス！

結果は52台中5位で予選通過となりましたが、選手もチームも単走1位を取れなかったことに悔しさを滲ませます。

追走は、予選12位のベテラン土居選手との対戦となります。

作戦としては、我々のマシンの方が最高速も10km/hほど高いため、先行時はストレートで確実に相手との距離を開き、こちらのペースで走行し、距離を縮めようとする相手のミスに誘い出しアドバンテージを取る事。(予選順位が高い方が先行スタート)

後追いになった時には、車速の遅いマシンに合わせるため、相手のペースでドリフトをせず、(通常より10km/h車速が遅い為)じっくりと待ってからドリフトに持ち込むことがポイントになります。

本番(先行)では、ストレートで相手との距離を離すものの、痛恨のコースアウト！
逆にアドバンテージを取られてしまいます。

後追いでは、アドバンテージを取り返す為に、相手の懐に飛び込みすぎてミス。
結果としてベスト8に残れませんでした。

次戦はD1GPデビュー戦(4月23日、24日@富士スピードウェイ)、しつかり準備して臨みたいと思います。

<D1 Lights Rd1&Rd2 リザルト>

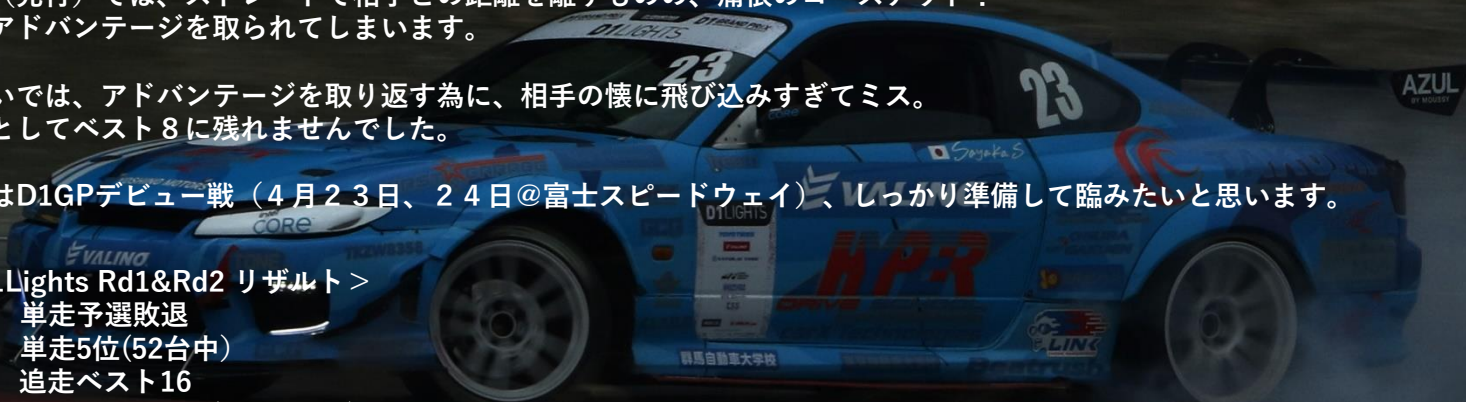
Rd1 単走予選敗退

Rd2 単走5位(52台中)

追走ベスト16

総合順位10位(7ポイント)

シリーズ総合ランキング15位(Rd2終了時)



下田紗弥加からのご挨拶

私が目指しているのはドリフトの技術を使って沢山の方に喜んで頂いたり、笑顔や元気をお届け出来るドライバーになることです。

シビアな競技の中で戦う事は、より運転技術が向上できると思っています。今季D1GPと並行してD1ライセンスで更なる修行を積む事で、技術や自身をブラッシュアップ出来る手答えがあると感じており、D1ライセンスに出場する事を私が自分で決めました。

まだまだ未熟者ではございますが、今後ともどうぞよろしくお願い致します。



自身のネット発信に加え、様々なメディア発信をします！

下田紗弥加のくるくるTUBE
累計2000万回再生



YouTube



(※人数は22年4月3日現在)

チャンネル登録者数
85,500人



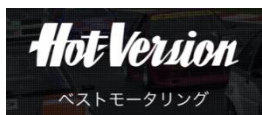
Instagram

フォロワー数
58,700人



Twitter

フォロワー数
18,200人



☆講談社「ホットバージョン」準レギュラー出演
(ベストモータリングチャンネル登録者数:75万人)



☆三栄「月刊オプション」コラム<Life is Challenge>連載(5月発売号~)

auto sport

☆三栄「月刊オートスポーツ」コラム隔月連載(5月発売号~)



☆三栄「オートスポーツWEB」D1参戦レポート掲載



☆カービュー「みんカラ」D1参戦レポート掲載



☆D1NEXT10Yearsプロジェクト 広報部長に就任、

三栄系メディア、イベントに出演

